

これは Google に保存されている <https://www.m3.com/open/clinical/news/article/588402/> のキャッシュです。このページは 2019年2月24日 00:19:58 GMT に取得されたものです。そのため、[このページの最新版](#)でない場合があります。 [詳細](#)。

[フルバージョン](#) [テキストのみのバージョン](#) [ソースを表示](#)

ヒント: このページで検索キーワードをすばやく見つけるには、**Ctrl+F** または **⌘-F** (Mac) を押して検索バーを使用します。

[m3.com トップ](#) > [臨床ニュース](#) > [直腸異物患者の「受診遅れ」に懸念](#)

臨床ニュース

直腸異物患者の「受診遅れ」に懸念

「直腸異物の経験を教えてください」Vol. 4

2018年3月1日 [m3.com意識調査](#) カテゴリ: [消化器疾患](#)・[一般外科疾患](#)・[救急](#) ツイート

直腸異物の症例では重篤な転帰をたどる可能性もあるが、恥ずかしさからか、患者は痛みなどを感じても受診をためらうケースが少なくないという。m3.com意識調査でも、趣味や嗜好を発症契機とした症例への保険適用に疑問を呈する声がある一方、「世間が面白おかしく扱うことで患者の受診が遅れることがあってはならない」と警鐘を鳴らす意見も寄せられた。ここでは、直腸異物症例の受診や防止策などさまざまな意見が寄せられた自由回答の一部を紹介する

Q直腸異物について、ご意見があればお聞かせください。(自由回答)

「受診」に関して

医療者やマスコミ、世間が面白おかしく扱うことで患者の受診が遅れることがあってはならないと思います【内科開業医】

専門医療機関を直ちに受診すべきである【脳・神経科勤務医】

嗜好でされるのはよいですが、夜中に医者に迷惑をかけないで欲しいです。人に迷惑をかけない範囲で遊んでください【消化器科勤務医】

腔内異物の経験はあります。患者は本当のことを言わず、取り出した物を何も言わずに持ち帰りました【産婦人科勤務医】

男性が嗜好で入れることが多く、家族へのIC(インフォームド・コンセント)に気を使います【消化器科勤務医】

直腸損傷すると、一時的とはいえ人工肛門になるから危険【小児科勤務医】

対応できるのが病院しかないのも残念です【内科開業医】

救急で勤務すると年に1回くらいその話題になる【内科勤務医】

素直に何をやったか教えてくれないと思っていた方がよい【整形外科勤務医】

ほぼ全員が「風呂場の椅子に腰掛けようとしたら“偶然”そこにあって、座ったら入ってしまった」と言います。偶然って恐ろしいですね【外科系勤務医】

個人的に面白いと思うエピソードは多いが、手術となると家族への説明などのケアが大変だと思う【外科系勤務医】

精神科の患者さんでも、時折嗜癖で入れてくる場合がある。身体科との協働が重要と思われる【精神科勤務医】

「事故防止」に関して

自己抜去不能とならないよう、製造販売業界に警鐘を鳴らす?【産婦人科勤務医】

やり過ぎに注意【産婦人科勤務医】

遊ぶ時は、気を付けてほしいと思います【産婦人科勤務医】

嗜好は人それぞれだが、取れなくなるのはどうかと思う。気を付けてもらいたい【消化器科勤務医】

事例の集積をするなら、猟奇的にならない範囲で予防法対処法を公開してほしい【内科開業医】

患者の嗜好や風俗店での嗜好などさまざまな要因があると思いますが、生命の危険、消化管穿孔のリスクがあることを、患者さんの側にもご理解いただきたいです【内科勤務医】

人の趣味はどうにもならないが 危険性をもっと啓蒙するべきだと思います【整形外科勤務医】

その嗜好がある人は、安全で、自分で取り出せる物でして欲しい【外科系開業医】

何らかの嗜好で行うもののようですが、抜去可能な状況を常に念頭に置いてするように!【外科系勤務医】

自分で取り出せるもので楽しんでください…でしょうか【外科系勤務医】

たまに話題になるが、あまり変なものが入っていたことがニュースになると、挑戦する人が出てきて患者が

ログインID

パスワード

☒ 次回から自動でログイン

[ID・パスワードを忘れた方はこちら](#)

m3.comは、医療従事者のみ利用可能な医療専門サイトです。会員登録は無料です。

m3.comを検索

キーワードを含む記事を検索

検索ワードを入力

注目キーワード

PubMed

診療報酬改定

医学会

訪問診療

後期研修

全国医師連盟

生体肝移植

胆道癌

治療ガイドライン

急性腹症

医師求人

地域医療構想

患者申出療養

CHADS2

FOLFIRINOX

医学部の偏差値

医師年収

東北薬科大学

自己免疫性膵炎

蜂窩織炎

菌血症

増えない心配【外科系勤務医】

夢中になってやり過ぎてしまうのかも知れないが、「最後の一线」みたいな自制心を持ってほしい【循環器科開業医】

性刺激を求めて行うのはやめて欲しい。処置する側としては徒労感が非常に強い【精神科開業医】

嗜好であれば仕方ないところであるが、万が一留置された場合の対処法についての教育が必要であろう【皮膚科開業医】

「処置」に関して

腸を損傷せず、異物を壊さず取り出すのが難しい【産婦人科勤務医】

健康保険適用はおかしい【消化器科開業医】

レントゲンを撮ることが不可欠【消化器科勤務医】

仙骨麻酔や腰椎麻酔にて、経肛門的に摘出することが一番安全だと考えております【消化器科勤務医】

アナルセクシャリズムは普通にあるが、ほどほどにして欲しいものです。自慰行為での事故は自由診療にしてもよいのでは？【消化器科勤務医】

患者の趣味で起こした場合には保険適用をやめるべき【消化器科勤務医】

「Spinal Tap」あるいは、全身麻酔下に肛門を弛緩させ、経肛門的に摘出を試みたことがあるが、電球や鋭利な硬度のある異物の場合、やむなく、開腹して直腸壁を切除し、異物を摘出、縫合閉鎖せざるを得ない症例も存在した【消化器科勤務医】

形状の問題もあり、安易に摘出を試みるとさらに奥へ進めてしまうリスクが高いことが多い。やや手間ではあるが、腰麻をかけて視野展開をしっかり行い摘出に行くのが、結果として早く損傷のリスクなども軽減させると考える【消化器科勤務医】

患者の嗜好によるものに関しては保険適用にはしないで欲しい。「愚行権」は他人に迷惑をかけない範囲でのみ認められるものだと思う【内科開業医】

はまってしまったものを抜くの、手術以外の方法がないのかなあ？ と思います【内科勤務医】

性的嗜好に伴う治療費は全額自費負担とすべき。(SMプレイによる火傷などの治療費はかなり高額となり、高額療養費制度が使われるのは不合理)【内科勤務医】

「事を大きくしたくない」との希望が多いが、事例により開腹摘出に至る場合がある【外科系開業医】

羞恥心を警戒するために全身麻酔は必至【外科系勤務医】

X線撮影では確認困難でもCTがあれば診断に苦慮することはない。しかし、除去にはある程度の技術を要する【外科系勤務医】

「その他」

取れなくなるまで入れないでほしい【消化器科開業医】

最近の若年者は草食系が多く、趣味で発生した「Fremdkorper」は、あまりお目に掛かりません【産婦人科開業医】

男に多い【消化器科勤務医】

耳、鼻、口などと同様に穴の中には異物が入ることになっているのではないですよ【消化器科勤務医】

中年の男性に多い気がする。本当はほぼ間違いなく性的嗜好なんだろうけど、みんなそんなことを言えないので、いろいろ言い訳を考えてくるなあ。僕もそれ以上は追及しないけど【消化器科勤務医】

「転倒したら、たまたま肛門に入ってしまった」という理由を話す人ばかり。全裸でウロウロして転倒する確率は低いし、そのタイミングでたまたま肛門に異物が入る確率は天文学的数字なので、100%ウソ【内科勤務医】

高齢者や認知症の異物誤飲によるものは、意外と多くあるように感じられます【内科勤務医】

いろいろな性癖の方がいるため、コメントは控えさせていただきます【外科系勤務医】

患者さんの嗜好とはいえ、常識的に何とかならなかったかと思います【外科系勤務医】

性癖によるものが多い。当直帯の緊急搬送が多い【循環器科勤務医】

本人も困ってしまうし、こちらはどう扱っていいか困る【内分泌・血液科勤務医】

本人の嗜好は責めない【内分泌・血液科勤務医】

SOFAスコア
特定臨床研究
タスキギー事件
後発医薬品調剤体制加算
家庭医療専門医
特例拡大再算定
カナグリフロジン
セルジンガー法
運動器不安定症

【調査の概要】

- ・調査期間: 2017年12月8日-12日
- ・対象: m3.com医師会員
- ・回答者総数: 1283人
- ・回答者属性: 開業医281人、勤務医1002人。

m3.com意識調査「直腸異物の経験を教えてください」

- Vol.1 直腸異物の症例経験「ある」が36%
- Vol.2 佃煮の瓶を挿入して腸閉塞に
- Vol.3 直腸にテニスボールでストーマ造設も
- Vol.4 直腸異物患者の「受診遅れ」に懸念も

関連する臨床ニュース

消化器疾患

- Selonsertib、NASH対象のP3で… 2/22 (QLifePro 医療ニュース) **NEW**
 - SIRSで絞扼性腸閉塞を判断で… 2/18 **NEW**
 - 急ぐのにははっきりしない、絞扼性腸閉… 2/15
 - トラスツマブに重大副作用を追記 2/15
 - マヴィレットに重大副作用を新設 2/15
- [消化器疾患一覧を見る](#)

一般外科疾患

- 治癒証明「患者が板挟み」「収… 2/21 **NEW**
 - 告知は「医療の敗北宣言」では… 2/21 **NEW**
 - 肺手術用接着剤を開発、従来… 2/21 (QLifePro 医療ニュース) **NEW**
 - 整形外科医の能力向上へ期す… 2/20 **NEW**
 - 尿管結石の激痛には志室？腎… 2/19 **NEW**
- [一般外科疾患一覧を見る](#)

救急

- 尿管結石の激痛には志室？腎… 2/19 **NEW**
 - 着用型自動除細動器で一部自… 2/19 **NEW**
 - 医師による保育所向けアレル… 2/18 **NEW**
 - SIRSで絞扼性腸閉塞を判断で… 2/18 **NEW**
 - 福島第一原子力発電所事故後… 2/18 (QLifePro 医療ニュース) **NEW**
- [救急一覧を見る](#)

※ニュースソース略称: (NEJM) = New England Journal of Medicine、(JAMA) = Journal of the American Medical Association、(Ann Intern Med) = Annals of Internal Medicine、(BMJ) = British Medical Journal、(Ann Surg) = Annals of Surgery、(共同) = 共同通信社、(毎日) = 毎日新聞社、(読売) = 読売新聞、(朝日) = 朝日新聞、(WCR) = WIC REPORT、(日報) = 薬事日報、(薬ニユ) = 薬事ニュース、(薬新) = 薬局新聞